

自治体の責務に反する

大阪市議会 山中団長が反対討論

府議会では「区域整備計画」に維新、公明、自民などが賛成しました。自民府議団を離脱した3人は反対。大阪市議会では同計画に維新、公明などが賛成。夢洲の土壌対策に市が約790億円を支出することを約束する債務負担行為に維新、公明が賛成しました。

日本共産党は府市両議会
で同計画にきっぱり反対し、市議会では債務負担行



反対討論に立つ山中氏
＝3月29日、大阪市議会本会議場

為に反対。自民党市議団は
同計画に反対し、債務負担
行為を削除する修正案を出
しましたが、維新、公明の反
対多数で否決されました。

29日の大阪市議会本会議
で反対討論に立った日本共
産党の山中智子団長は、カ

シノの標的は大阪周辺の一
般市民であり、家庭崩壊・
失業・自殺など人の不幸を
増やさなければ成り立たな
いのがカシノだと力説。誘
致のうたい文句である「大
阪のさらなる成長」どころ
か、大阪の経済も社会も深
刻な打撃を受けると強調し
ました。

夢洲の土壌対策に約79
0億円もの公費支出を約束
してまで事業者を引き留め
ようとするなど、「1者し

かない事業者の言いなり
に、市の負担がどこまで膨
らむのか、財政がどこまで
食い物になるのか、空恐ろ
しい」と指摘。事業開始
後、途中で事業者が撤退す
れば、市民の損失は計り知
れないと断りました。

山中氏は、大阪市の主人
公である市民の多数はカシ
ノに反対だが、その声に耳
を傾けないのは許しがたい
姿勢だとし、「地方自治体
の責務は住民福祉の向上。
カシノ誘致はこれに真っ向
から反する。将来、自分や
家族のギャンブル依存症に
苦しむ市民をつくり出すよ
うなことを、決してするべ
きではない」と述べまし
た。